

ケルティック・クリスマス2025

# Celtic Christmas 2025



シャロン・シャノン  
(アコーディオン、フィドル)



リム・オ・メンリー  
(ヴォーカルほか)



ザ・ステップクルー・トップ3  
with ダン・ステイシー(ダンス)

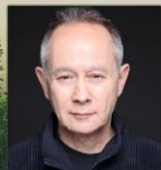
プレトーク・イベント

ピーター・バラカンが語る アイリッシュ文化の魅力

2025.11.3日(日) 15:00 START

東海市芸術劇場多目的ホール  
入場無料 (要入場整理券)

入場整理券配布日 8月17日(日) 9:00~  
お一人様2枚まで 全席指定 未就学児入場不可



出演:ピーター・バラカン

毎年ケルティック・クリスマスの会場で早くも翌年のライン・アップが発表されます。それを見て、今度こそシャロン・シャノンかな、といった同じ期待が沸きます。彼女の魔法のアコーディオンとの出会いからもう30年近く経ちますが、シャロンほど無条件で幸せな気分にしてくれるミュージシャンは稀です。今回はコロナ禍も影響してか6年ぶりの来日となるのでそろそろ禁断症状も起きています。アイルランド西部ゴールウェイ出身の彼女はテキサスのシンガー・ソングライター、スティーヴ・アールの2000年の名曲「ゴールウェイ・ガール」に参加し、また2008年にそれをカヴァーしたアイルランドのマンディとの共演はアイルランドで大ヒットして、それまで若干渋い存在だったシャロンは今やスターです。小型のボタン式アコーディオンを座って演奏する姿は一見おとなしいものですが、そこに秘められるエネルギーはすごいです。今年のケルティック・クリスマスに出るリム・オ・メンリーも個性的で素晴らしい歌手で、彼の歌はじっくり聞きたいです。でも、わくわく感があるのは、ぼくの場合はシャロン・シャノンです。今年はとにかく魅力ある主演者が並んでいてとても楽しみです。

ピーター・バラカン(ブロード・キャスター)

※やむを得ない事情により、内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

2025  
**11.30** Sun [15:15開場]  
東海市芸術劇場 大ホール

チケット【全席指定】 ※未就学児入場不可

一般 小中高生 ユニカルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格  
**5,000円 1,000円** 一般4,500円/小中高生900円

発売日

先行/8月17日(日) 9:00~ 一般/8月24日(日) 9:00~  
◆ユニカルフレンドメンバーズプラチナ会員対象 ◆チケットぴあは 8/24(日)10:00~

チケット取扱

◇芸術劇場事務局 9:00~20:00 ※休館日除く

◇芸術劇場HP 24時間受付 ※発売初日は9:00~

●会員登録(有料または無料)が必要です。

◇チケットぴあ[Pコード288-573] <https://t.pia.jp/>



お問合せ

東海市芸術劇場 TEL 0562-38-7030

〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田1016番地



公式エックス  
@tokai\_theatre



公式ホームページ  
<https://www.tokai-arts.jp>

主催 | 東海市・東海市教育委員会

後援 |



Ambasáid na hÉireann | An tSeapáin  
Embassy of Ireland | Japan  
アイルランド大使館 | 日本

招聘 | ブランクトン

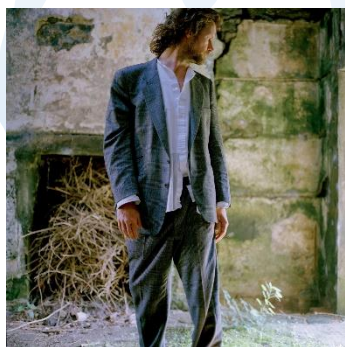
【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス | [1歳以上の未就学児、定員10名] 公演日の1週間前までにお申込みください。



シャロン・シャノン  
(アコーディオン、フィドル)

アイルランド／ケルト音楽を代表する人気・実力ナンバー1のアコーディオン奏者。10代半ばにはすでに腕利きのプレイヤーとして活躍。スコットランドのロックバンド「ウォーター・ボーイズ」のメンバーとして活動を経て、1991年にソロ・デビュー。抜群のドライヴ感と爽やかな音色でアイリッシュ・ミュージック・シーンに旋風を巻き起こした。ケルト以外にもカントリー、アフリカ、クラシックなど他ジャンルとのコラボレーションも活発に行う。これまでに、ボノ & アダム・クレイトン(U2)、ジャクソン・ブラウン、ウィリー・ネルソン(グラミー受賞カントリー歌手)、ジョン・プライン(グラミー受賞カントリー歌手)、アリソン・クラウド(グラミー受賞カントリー歌手)、でニス・ボーウヴェル(レゲエの大物プロデューサー)などと共演。2008年にシングル「ゴールウェイ・ガール」がトリプル・プラチナム獲得と、年間ダウンロード最多記録をたたき出した。同年23年間に渡る音楽界への貢献が認められ、アイルランドで最も栄誉ある「メテオラ・ミュージック・アワード」の生涯功労賞を史上最年少で受賞。1996年に初来日、その後もコンスタントに来日。2013・2019年のケルティック・クリスマスのメイン・アクトで出演した。



リラム・オ・メンリイ  
(ヴォーカル、ピアノ、バウロン)

U2のボノが“世界一のホワイト・ソウル・シンガー”と評した、アイルランドを代表するカリスマ・シンガー。80年代後半にダブリンのロック・バンド、ホットハウス・フラワーズのフロントマン(ヴォーカル、ピアノ、作詞作曲)として活躍。アイリッシュ・ミュージックとソウル/R&Bを融合させたソウルフルなヴォーカルと、スポンテニアスなライブ・パフォーマンスで世界中で人気を得る。アイルランドの伝統打楽器、バウロンの名手であり、アイルランドのゲール語で歌う伝統音楽のシンガー、アイリッシュ・ハープ奏者でもある。バンド活動の傍らソロでも活動。ジャンルや国籍を越えて、これまでにマリ、インド、チベット、中国、オーストラリアのアボリジニ、アメリカのネイティブ・アメリカンの音楽家とも交流。1998年と2014年のケルティック・クリスマスに出演。2001・2018年にホットハウス・フラワーズとして、2019年にソロでフジロック・フェスティバルに出演した。



ザ・ステップクルー・トップ3  
with ダン・ステイシー(ダンス)

アイリッシュ・ダンスとタップ・ダンスを融合させた、カナダのオタワヴァレー・スタイルのダンス・チーム「ザ・ステップ・クルー」の中心メンバー4人による、スペシャル・グループ。メンバーの4人は誰もが超絶テクニックを誇り、ソロでもアイルランド／ケルト音楽シーンでも活躍する超一級のトップ・ダンサー。4人とも多数のプロジェクト(チーフタンズ、ステップクルー、アルタン、トレッドなど)で何度も来日し、日本でも高い人気を誇る。

- キャラ・バトラー (アイリッシュ・ダンス)
- ジョン・ピラツキ (オタワヴァレー・ステップ・ダンス、フィドル)
- ネイサン・ピラツキ (オタワヴァレー・ステップ・ダンス)
- ダン・ステイシー (オタワヴァレー・ステップ・ダンス、フィドル)

1951年ロンドン生まれ。1974年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。現在フリーのブロードキャスターとして活動。テレビやラジオのレギュラー多数。2013年5月、日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰する第50回ギャラクシー賞の「DJパーソナリティ賞」を受賞。著書に『200CD+2 ピーター・バラカン選ブラック・ミュージック アフリカから世界へ』(学研)、『わが青春のサウンドトラック』(ミュージック・マガジン)、などがある。音楽フェスティバル「Peter Barakan's LIVE MAGIC!」、音楽映画祭「Peter Barakan's Music Film Festival」を監修。



ピーター・バラカン(ブロードキャスター)